

第1号議案 2019年度事業報告

2019年度事業報告（2019年4月1日から2020年3月31日まで）

【組織】

- 1) 会員は、昨年度と比べ正会員個人1人減となっています。会員を増やしていくことが引き続きの課題です。
会員数正会員 25（13団体、個人12名）、賛助会員 0
- 2) 理事会（理事11名、監事2名）は、4回開催しました。
第1回理事会：7月16日（火）17：00～18：00 出席者：8名
第2回理事会：12月3日（火）17：00～18：00 出席者：9名
第3回理事会：2月18日（火）17：30～18：30 出席者：10名
第4回理事会：4月21日（火）書面審議による 出席者：11名（11名全員より表決書提出）
- 3) 事務局業務を特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ（NPOクラブ）に委託しました。

【財政】

法人の財源は、会費収入、事業収入、寄付金収入としており、会費収入は280,000円（予算330,000円）、事業収入のユニバーサル農業販路拡大支援事業は収支差額で2,946円、寄付金収入は69,376円（予算：50,000円）になりました。事業収入としている生活クラブ・スピリッツのカタログ事業への紹介は、条件に見合う品物の拡大が難しい状況です。今年度は、ユニバーサル農業フェスタ事務局費用はなく、▲12,823円となりました。通信費（電話、光回線費用）のうち、光回線使用を事務委託しているNPO法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブと共用し、管理費削減を検討します。

【事業】

- ・9回目となる「ユニバーサル農業フェスタ」は、四街道市文化センターの耐震工事のために、メイン会場として道の駅発酵の里こうぎきで11月16日（土）に開催しました。出展は地元新規就農者、農家、障がい福祉事業者等14団体です。印旛・香取地域の事業者と情報交流ができました。
- ・「つながる経済フォーラムちば」を7月3日（水）に開催し、世話人会事務局を担当しました。世話人会は企業、社会福祉法人、生協、大学、NPO、市民がメンバーとなり、フォーラムの企画内容を協議しました。

(1) 相談事業

- ・発達障害のある若者から農業への就労・研修の相談があり、これまでフェスタや交流会で情報交換してきた団体に協力をいただき、受け入れが可能なグループにつながった事案がありました。今後もこのような相談に対応できるように県内の団体情報の収集を行います。

(2) 情報収集・提供事業

- ・Facebook ページおよびブログで、「ちばユニバーサル農業フェスタ」の開催や出展団体紹介を年間通して行いました。（Facebook ページ「いいね！」505件）
- ・ちばユニバーサル農業フェスタの開催について、県内メディアにリリースを行い、3紙のイベント紹介欄に掲載、当日は日本農業新聞が取材し記事が掲載されました。（資料参照）

(3) 連携（ネットワーク）事業

- ・生活クラブ千葉グループ協議会、千葉県労働者福祉協議会理事として参画し、主に「農業の可能性」「農の価値」を地域に広く伝え、多様な市民が「農」に関わるしくみづくりをすすめました。
- ・社会福祉法人生活クラブが主催するユニバーサル農業さくら野菜お届け便円卓会議にメンバーとして参画しました。
- ・ユニバーサル農業で生産される農産物や加工品の販売促進を目的に、生活クラブ・スピリッツと提携、カタログに掲載していただき、受注の取り次ぎを行いました。

〔受注した商品〕いちじくジャム 75個（2019春・夏、秋・冬・2020春カタログ）、

- ・「第9回ちばユニバーサル農業フェスタ」を開催、「みんなでかかわる農業」を推進する様々な人たちが出会い、交流しました。ただ、来場者が限定的であったため(大型バスの立ち寄りがなかった)前年より減少、9月、10月に台風災害が発生したことによるものと推測されます。

日時：11月16日(土)10:00~15:00

会場：道の駅発酵の里こうざき

主催：ちばユニバーサル農業フェスタ 2019 in 神崎

協賛：恋する豚研究所、生活クラブ生活協同組合千葉、千葉県労働者福祉協議会、社会福祉法人生活クラブ

来場者：500人

出展団体：地元農家5団体、印旛香取地域の障がい福祉事業者8団体

後援：千葉県、神崎町、千葉県生活協同組合連合会

総売上げ：291,367円

- ・佐倉のアグリフォーラム実行委員会が主催して例年開催される「アグリフォーラム&ユニバーサル農業フェスタ」(佐倉市)は、台風15号、19号の影響で開催中止となりました。
- ・第1回つながる経済フォーラムを7月3日(水)に開催、参加者は155名(市民、事業者・企業、NPO、行政、関係機関)、参加者アンケート(88名)では非営利セクター、中小企業家、行政が鼎談した意義が大きいこと、リレートークで発表した7団体の事業活動内容に多くの関心が寄せられました。また、次回開催について期待する声がありました。これまで世話人会を5回開催し、多様な意見交換を得てフォーラム開催に至りました。開催報告書を作成し、500部発行しました。世話人会、フォーラム開催にかかる経費(案内チラシ印刷、報告書印刷等)は、千葉大学伊丹先生の科研費から協力いただきました。

第2号議案 2019年度決算報告、監査報告に関する件

- 1) 2019年度決算報告(別紙 活動計算書は、別紙のとおりです)
- 2) 2019年度 監査報告(別紙)